

御宿

O N J U K U

平成13年

9月

2001 第457号

千葉県御宿町役場



あめ食ってGo!

岩和田小学校・保育所合同
秋季大運動会

決算特集

平成12年度

住民サービスの充実に

三億二、九五六万円を支出

皆さんが納めている税金や国・県からの補助金などは、様々な町づくり施策に使われています。この財源が、どのくらい収入され、どのように使われたのか、主な事業を交えて紹介します。

一般会計

歳入

平成十二年度一般会計の歳入決算は、前年度に比べ、八・三％減の三二億七、七五三万三千円となりました。

町づくりの基礎財源となる町税は、十一億二、〇二四万二千円となり、歳入全体の三四・二％を占めました。しかし、景気低迷による町民税個人所得の減少や、固定資産税の家屋評価額の影響、さらには、地価の下落などにより、前年度に比べ四・五％の減額となりました。国から各地方公共団体に

交付される地方交付税は、十一億七〇千円となりました。全国一律の算定により交付される普通交付税は、若干減少しましたが、地域の特殊な財政需要により交付される特別交付税は、二・五％増加しました。

これは、観光対策経費や福祉対策経費、さらには、地方分権に伴う人材育成経費など、御宿ならではの取り組みが、県に認められたことによるものです。地方譲与税や利子割交付金、地方消費税交付金といった各種交付金は、全体で二億二、六七六万円、前年度と比較すると一、四五六万円の増額となりました。

国庫支出金は、一億二、四九七万三千円で、対前年度比六四％の減となりました。

主な要因としては、特別養護老人ホーム入所措置費負担金やデイサービス事業などの補助金が、介護保険特別会計に移行したことをはじめ、前年度に実施した富士浦住宅、地域振興券に係る補助金が終了したことによるものです。

平成十二年四月から介護保険制度が施行され、今まで一般会計で収入していた補助金などが、介護保険の会計に移りました。



県支出金は、対前年度比一五・八％増の二億一、七九四万六千円となりました。これは、岩和田漁港の局部改良事業補助金や緊急地域雇用特別対策補助金の増、さらには、国勢調査の実施や衆議院選挙等の執行に係

る委託金等の増加によるものです。

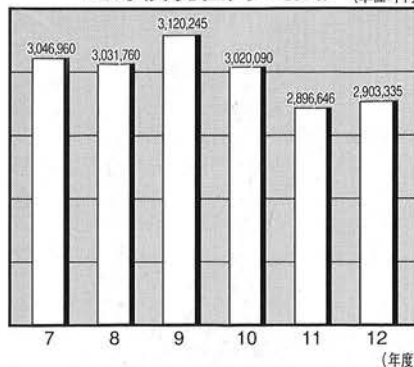
分担金及び負担金は、四九八万八千円と、前年度を二五・五％下回る収入額になりました。

これは、漁港整備工事に係る分担金や放課後児童クラブ負担金などが増額になった一方、老人福祉関係の負担金の一部が、介護保険特別会計に移行したことによるものです。



御宿ウォーターパークの入場料なども町の貴重な収入になります

地方債現在高の推移 (単位:千円)



財産収入は、町が所有する土地の貸し付けや売り払いなどの収入で二、九七一万二千円となりました。使用料・手数料は、総額五、七〇三万七千円で、前年度と比べ、ほぼ同額となりました。

町債は、前年度より六、五四〇万円増の二億一、三九〇万円の借り入れとなりました。

主な借り入れ事業は、道路整備をはじめ、上布施消防庫建設などの消防施設整備や矢田団地の外壁工事、岩和田漁港の局部改良工事、町営グラウンド整備などです。町債の返済は将来の経常経費になりますので、計画的な借り入れに努めました。

目的別歳出決算

平成十二年度一般会計の歳出決算は、前年度と比較すると一・二%減の三億二、九五万四千円となりました。

総務費

総務費は、管理的経費を中心に構成されている経費で、全体の二一・八%を占める六億八、一六三万四千円となりました。

事務管理経費等の節減に取り組み、できるかぎり住民サービスへの還元に努めました。

インターネット事業

インターネット利用者が増加しているなか、町がプロバイダーとなって、より多くの皆さんが気軽に利用できる環境づくりを図っています。現在（九月八日）のインターネットサービス登録者は、五六八名です。チャイルドシート購入費助成 六七六千円
チャイルドシート着用の義

務づけに伴い、子ども一人につき（一回一個限り）一万円限度の助成を行い、八〇件（八七人）の申し込みがありました。

国勢調査事務費

五年に一度行われる国勢調査に係る事務経費で、調査員四九人の協力をいただいて実施しました。

第一次基本集計では人口八、〇一九人（男三、七七八人、女四、二四二人）、世帯数二、八三四となりました。

地域防災計画策定

災害が起きた際、町や防災関係機関が、すべての機能を有効に發揮して、災害の予防や応急対策、災害復旧等、地域災害に対処するための計画です。

民生費

民生費は、四億九、九一三万円の決算額となりました。老人・心身障害者福祉や児童福祉、保育所運営など、住民の社会生活の充実を図りました。

老人福祉関係事業

一四、七二七千円

養護老人ホーム入所措置費や長寿記念品（二、八五二人）、介護用品給付券の支給、生きがい対策支援事業として、ランドゴルフ大会やふれあい学級の実施など、お年寄りにやさしい様々な老人福祉施策を行いました。

心身障害者関係事業

二七、〇一八千円

身体障害者手帳所持者に対し、施設入所措置費や移動入浴サービス、ふとん乾燥、自動車運転免許・改造費助成（十万円限度）など、きめ細やかな障害者福祉事業を図りました。

在宅介護支援センター事業

一〇、七八九千円

高齢者やその家族が抱える不安や疑問などの相談を、二四時間体制で行っています。

電話や来所、訪問相談など、様々な方法で四〇八件の相談を受けました。

放課後児童クラブ

一、二七八千円

児童館において、放課後、保護者の仕事等により一人で過ごす小学一年生から三年生までの児童をお預かりする放課後児童クラブおんじゅくを実施しました。定員は十五人で、最大九名の申し込みがありました。

ホームヘルパー養成研修

一、〇〇五千円

高齢者の日常生活をお手伝いするホームヘルパーの確保を目的とした研修で、三〇人の方が参加されました。

土木費

土木費は、道路等の補修・新設工事や町営住宅の維持管理、都市計画調査など、二億四、一一五万三千円を支出し、生活環境基盤の充実を図りました。

道路維持・新設改良事業

一億四、八六二千円

生活基盤道路の保護工事や側溝補修、また、道路新設改良工事や排水整備など、住民生活の利便性向上に向けた事業展開を図りました。

町営住宅補修工事

一九、五八二千円

矢田団地九棟の外壁工事等を行いました。町営住宅については、老朽化の激しい所から計画的に補修等を行い、快適な住宅環境づくりを図っていきます。

都市計画関連委託事業

二二、九四二千円

平成十六年の都市計画導入に向け、都市計画原案作成や道路調査、建築物調査を行いました。



公民館で行われた敬老会の様子

ホームヘルパー3級は、買い物や掃除などの手伝いをすることが出来ます。



衛生費

衛生費は、対前年度比一・六％増の三億九、二五八万三千円となりました。健康維持関係事業やごみ、し尿、環境保全等、健康で住みやすい生活環境施策に取り組みました。

健康維持管理事業

二、三、二九二千元
ガン検診や児童結核検診、予防接種、乳幼児健診など、様々な健康維持管理事業を行いました。住民の健康に対する意識が向上するなか、充実した事業を行いました。

乳幼児医療対策事業

二、〇六八千元
小学校就学前までの医療費全額、または一部を負担するもので、一二三件の申請がありました。

過去二年間までさかのぼって申請することができません。

ダイオキシシン対策等調査

七、八〇五千元
清掃センターの煙突から出る煙や水質(河川七箇所)、

土壌(二箇所)の調査を継続的に実施し、住民の安全な生活環境の保全に役立っています。

廃棄物等処理事業

七、四一六千元
粗大ごみ収集やペットボトル・発泡スチロール処理に要した経費です。

ペットボトル粉砕機を購入し処理しているため、ペットボトル処理費は、大幅に節減されました。

小型合併浄化槽設置補助

一、五、九六三千元
生活排水等による水質の汚濁を防止するため、家庭

用小型合併浄化槽を設置する経費に対して補助金を交付するもので、四三基の申し込みがありました。

商工費

商工費は、商工振興事業をはじめ、ミレニアムイベントの実施や観光施設運営の充実など、積極的な町活性化策を図り、一億二、五七三万六千円を支出しました。

観光企画作成

一、六、〇〇〇千元
おんじゅく伊勢えび祭りや渚の火祭りなどを、御宿



ペットボトルを粉砕機で細かく粉砕し、袋詰めしていきます。一袋は、約200g。

ファンタジー二〇〇〇というミレニアム事業として実施しました。

町・観光協会・商工会三者共同パンフレット作成

二、〇〇〇千元
町紹介をはじめ、宿泊施設や飲食店、商店などの案内を掲載した総合的なガイドブックを五万五千部作成。観光キャンペーン等で積極的に配布し、観光客の誘致活動を行いました。

商工会発行商品券支援事業

一、九〇〇千元
商店振興会の商品券発行に係る支援事業として、印刷代の一部を助成しました。

一割お特なプレミア付き商品券六万枚を販売しました。

小規模事業経営支援事業

六、〇〇〇千元
商工会青年部が中心に行ったパラソルマーケットに対し、支援措置を行いました。地域振興活性化事業として夏期に実施されました。

農林水産業費

農林水産業費は、六、四三二万九千円と前年度に比べ、六四・八％の増となりました。農業振興や水産業の活性化などの発展に向けた取り組みを行いました。

岩和田漁港局部改良事業

九八、二九七千元
港内の安全確保を図るため、昨年度から継続事業として、岩和田漁港に消波工を設置し、漁港施設の充実を図りました。

種苗放流事業

五、六七五千元
アワビの稚貝を、御宿漁協と岩和田漁協それぞれ、二五〇キロを放流し、栽培漁業に取り組みました。

不漁対策に助成

四、二九六千元
漁獲共済の掛け金の一部を助成するものです。共済加入者は御宿漁協で四九件、岩和田漁協で六六件でした。

教育費

学校教育の充実をはじめ、社会教育や生涯教育、保健体育、さらには、学校建設基金積立て等、幅広い教育振興に努め、対前年度比一八・七%増の三億五、四八三万八千円となりました。

学校建設基金積立

六〇,〇〇〇千円
中学校建設に向けた、計画的な積立てを行いました。

社会体育・教育施設整備

一四,九三五千円
町営グラウンドの整備と公民館駐車場の整備を行い、住民が快適に利用できるよう、施設整備を図りました。

小・中学校補修工事

一七,五六九千円
御宿小学校は、廊下の床張替工事等を行い、岩和田小学校は、外壁の亀裂補修等を実施しました。
中学校は、体育館屋根修理を行いました。

小学校入学祝金

一,八三〇千円
小学校に入学する児童一人に対し、三万円を支給する制度で、六一名に祝金を支給しました。

消防費

九万八千円となりました。
消防団関係事業や消防施設整備など、災害に強い町づくり事業を図りました。

コミュニティ消防センター建設

二九,三三五千円
町消防団第十分団の消防庫建設を行いました。
初期消火の講習会や防災映画会なども行い、地域連携を深めるとともに、防災意識の向上を図っています。

耐震防火水槽設置

八,二〇〇千円
防災設備工事として、中学校脇に設置しました。災害に強い町づくり事業として、計画的に取り組んでいます。

災害復旧費

四,九六九万五千円となり
災害による被害復旧経費で、四,九六九万五千円となりました。

公共土木施設災害復旧事業

三七,九九六千円
災害等より被害を受けた箇所を復旧する経費です。
復旧箇所は、清水川、西琳寺地先の道路です。なお、平成十一年度の繰越し分も含まれています。

公債費

公債費は、町が借りたお金の返済(元金、利子)などの経費で、前年度に比べ一・九・三%減の三億一、〇八二万二千円となりました。

議会費

主に議会の活動に要する経費で、七,九二四万六千円となりました。

特別会計

水道事業会計

収益的収支で、収入は二億九千九百九十九万二千八百円、支出は二億六千八百三十一万八千九百三十三円。資本的収支での収入は、九千七百二十五万五千円、支出は一億四千二百五十九万二千五百八十八円となりました。今後も、効率的な水道事業運営に努め、安全で安定した水を供給していきます。

国民健康保険 特別会計

うち介護認定者は、二、五四人となつています。(平成十三年三月三十一日現在)

介護保険特別会計

介護保険特別会計の歳入は、三億六千二百六十三万七千二百一十一円、歳出は、三億三千六百六十三万二千二百六十一円となりました。

老人保健特別会計

老人保健特別会計は、歳入十億三千八百三十三万六千三百一十一円、歳出は、十億四千七百一十五万九千九百九十九円となりました。

介護保険特別会計は、国や県、町の負担金と、四〇歳以上の方の保険料等で構成されています。

第一号被保険者(六五歳以上)は、二、六三七人、第二号被保険者(四〇歳～六四歳)は、二、九一七人、対象者(七〇歳以上)の増加に伴い、健康管理に対するさらなる意識向上に努めていきます。



町消防団の統一訓練の様子

今年の2倍 550キ口を用意 新鮮いきいき 伊勢えび祭り

八月二十日から十月二十八日までの期間、おんじゅく伊勢えび祭りを開催しています。おんじゅく伊勢えび祭りは、伊勢えびが御宿の新しい食文化として、地域の活性化につながればと、昨年から実施されているものです。

九月十六日には、月の沙漠記念館前広場にて、伊勢えび等とその場で食べることできる「伊勢えび御膳」を用意。

これは、伊勢えび二匹とさざえ三個に、おかわり自由のえび汁がセットになっているもので、十個用意されたパーベキューセットで各自料理するというもの。

用意した一〇〇〇食も二時間あまりで完売の盛況ぶりでした。



9月16日に行われたイベントには、たくさんの方が訪れどのコーナーにも長い列ができていました

また、伊勢えび一キ（五〜六匹）を五、〇〇〇円で直売したほか、ダーツゲームで伊勢えび、さざえなどが当たる催しもあわせて行いました。

九日に、アクアラインの海ほたるで伊勢えび四〇〇匹を無料配布したばかり。

訪れた人に何うと、「海ほたるでも食べ、てね、おいしかったから、食べにきましたよ」と話してくれました。

つげ こと

2保育所で新しい取り組み

英語で遊ぼ

町では、各保育所に外国人指導手を派遣し、五歳児を対象に遊びを通じた交流を図ろうと、九月十二日から新しい取り組みとして実施しています。

外国人指導助手は、昨年九月から来町しているセララさん。現在、小中学校の英語指導を補助しています。

この取り組みは、毎月二回、水曜日に実施され、時間は三十分程度。通訳がいるものの、ほとんど英語で会話をします。



はずかしがらずに英語を話すことが上達のポイント

セララさんが「ハロー」と挨拶しながら教室に入っていくと、子どもたちからは、英語で返事が返ってきました。セララさんも子どもたちの反応を予定していなかったのが、驚いた様子で「ツッコリ」。

自己紹介からはじまり、音楽やボールを使った英語遊びなどで交流を深めました。子どもたちが、朝起きて、「グッドモーニング」という日も遠くはないようです。

次回は、九月二十六日を予定しています。



オーストラリアに着いた初日、ブリスベン川で船に乗り、遊覧を楽しみました

中学2年生が行く

オーストラリア 海外研修

御宿中学校二年生によるオーストラリア研修が、八月十六日から二十五日までの十日間の日程で行われ、男子十四名、女子十名、計二十四名の生徒が参加しました。

この海外研修は、国際交流を通じて、語学力の向上と豊かな感性を養うこと等を目的に実施しているもので、今年で六年目を迎えました。

郡内では勝浦市(二年目)、岬町(九年目)、大多喜町(八年目)がオーストラリア研修を実施、また、大原町(十年目)、夷隅町(九年目)はアメリカへの研修を行っています。

オーストラリアのブリスベンでは、英会話の授業やスポーツ活動、現地の中学校との交流など、様々な活動が行われ、生活・文化・習慣などを体験しました。

海外研修という貴重な経験をした生徒たちは、ひとまわり大きく成長したようです。

みい
町のでき



様々な資料のもと、ドイツのごみ事情について紹介してくれました

スピーチと トークの集い ドイツにおける ごみ環境事情

『ドイツにおけるごみ環境事情』が、八月二十四日に役場中会議室で行われました。

ドイツの環境事情についてスピーチしてくれたのは、ハロンブルグ州の環境担当職員ヘルベルト・デルンバッハ氏。

環境先進国ドイツのスピーチを聞くこと、会場は座る席がないほど、たくさんの方が集まりました。

ドイツは、平成九年までごみを廃棄する方法を基本としてきましたが、減量・循環型に法改正し、回収方法等、細かい規定が定められています。製造品の素材については、六〇〇種類に分類され、製造責任者もわかるようにされています。

また、ごみ減量化を徹底する目標のもと、学校や公共施設などにおける達成度に合わせ、節減した予算の五〇％を報償する仕組みも実施されています。

環境教育についても、幼児期からスタートし、小学校では自主的な計画のもと、様々な体験学習を取り入れています。

ヘルベルト・デルンバッハ氏は、「ルールなどなくても地球を大切にできる日が、早く来ることを望んでいる。」と話してくれました。

リサイクル「かもめ」では、今後も環境問題等について取り組んでいきたいとの事です。

歴史民俗資料館長に

西脇あささんが
就任

歴史民俗資料館長を
広く住民の皆さんから
募集し、九月十八日付
けで西脇あささん（御
宿台在住）が就任しま
した。

町の貴重な史実・資
料といった文化財産を、
数多く収蔵している歴
史民俗資料館。
大人から子どもまで、
幅広い世代に愛され、
親しみやすい資料館を
目指しています。

月の沙漠記念館企画展示

よみがえ
御宿がいま甦る

御宿ゆかりの画家・文人展

御宿の白く美しい砂浜や豊かな自然に魅せられた多くの文人・画家などが、当町を題材に、数多くの作品を残しています。

「王子と姫の旅～ファンタジー2001～」公募展実行委員会では、御宿の歴史を掘り起こし、その素晴らしさを21世紀に引き継ごうと、御宿を訪れた文人等の資料収集を行ってきました。

月の沙漠記念館では、10月23日まで、加藤まさをや谷内六郎など、計28人の作品を展示する「御宿ゆかりの画家・文人展」を開催しています。

明治、大正、昭和にかけて、御宿をこよなく愛した文人・画家たちの情熱が、いま作品からよみがえっています。

阿部金剛氏の作品
「岩和田海岸」

海女を描いた作品や御宿の風景画、また、昔懐かしい写真など、計56点の作品が展示されています

町のういき

〔八月〕

二日 花火大会

四日 御宿台ふれあい
フェスティバル

十二・十三日

ジャズコンサート

十六日 御宿中学校

海外研修
（オーストラリア
二十五日まで）

十八・十九日

2001ビーチバ
レーメンカップ
in御宿

二十日 異業種懇談会

伊勢えび祭り
（十月二十八日まで）

二十四日 ふれあい会食

二十五日 姉妹都市青年交流
（二十七日まで）

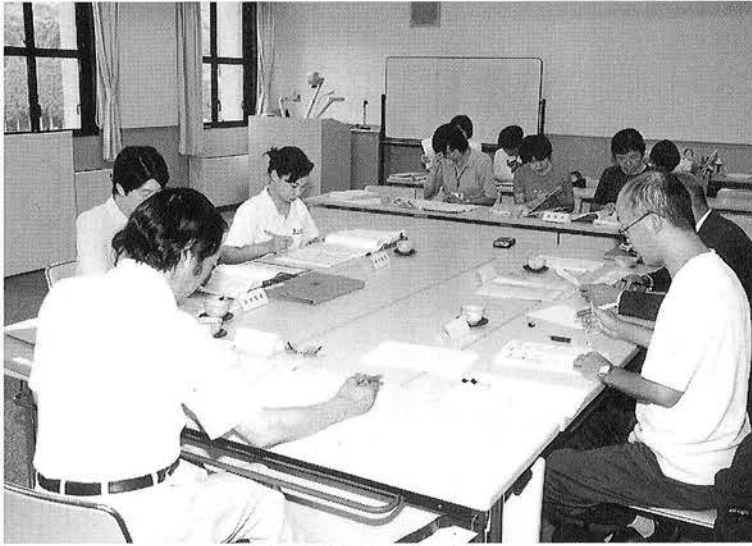


—特集—
おんじゅくの介護 ②③

介護保険サービス
利用するにはどうするの

今回は、もし家族が倒れたりした場合、誰が介護するのかという家庭における介護の位置づけについて考えてみました。

今回は、総集編②として、実際に介護が必要になったどうしたらいいの?という点にスポットを当て、介護申請から認定までの過程を、日常生活における事例をもとに考えてみたいと思います。



介護認定審査会の様子

自分自身におきかえて
考えよう

介護保険の主たる対象である六五歳以上の方で、「私は元氣だから介護保険サービスなんて関係ないよ。」という声をよく耳にします。

しかし、日常生活だけがしたり、病気になる可能性はたくさんあります。

例えば、あなたが(自分以外の家族にもあてはまりませんが)庭の手入れをしている時、庭の隅に雑草がはえているのに気がつきました。「こんな雑草なんか・・エイッ」と力をいれて引っ張ったら、しりもちをつき、腰を打ってしまいました。

介護が必要になったら

腰を痛めてしまったあなたは、トイレは自分でなんとかなるものの、買い物や食事の支度、洗濯などの日常生活に支障をきたすようになりました。夜は家族がいるので何の心配もありませんが、家族が仕事に行く

昼間はどうしても一人になってしまい、自分自身はもちろん、家族も不安でしかたがありません。せめて、お昼の数時間ぐらいサポートしてくれるような所はないのかな、と考えました。

こういう場合にも介護保険サービスは利用することができます。

要介護認定の申請

役場の介護保険係に、申請書とピンク色の介護保険証を提出しますと、認定調査員がサービスを受ける方と家族の予定を聞き、お宅に伺い、(入院中の方は病院)身体等に関する調査を行います。

この訪問調査の結果と医師の意見書をもとに、「介護認定審査会」による審査判定が行われ、要介護度が決定します。

この審査会は、県の研修を受けている医師(歯科医師も含む)や看護職員、福祉関係者で構成されており、申請された方の名前をふせて判定を行います。

認定がでたら

認定には、「要支援」「要介護1~5」という段階があり、その段階に応じて、サービスの種類やその量が違ってきます。

認定後はケアマネージャーと相談し「ケアプラン」を作り、サービスの種類や内容を決定します。その種類には「在宅サービス」「デイサービス・ショートステイなど」や施設に入所する「施設サービス」(要介護度1以上の方が利用可)があります。

介護保険制度はサービスを選ぶことができる利用者の視点に立った制度です。サービスを選ぶことでよりよい介護を受けることが可能になります。お気軽にご相談ください。

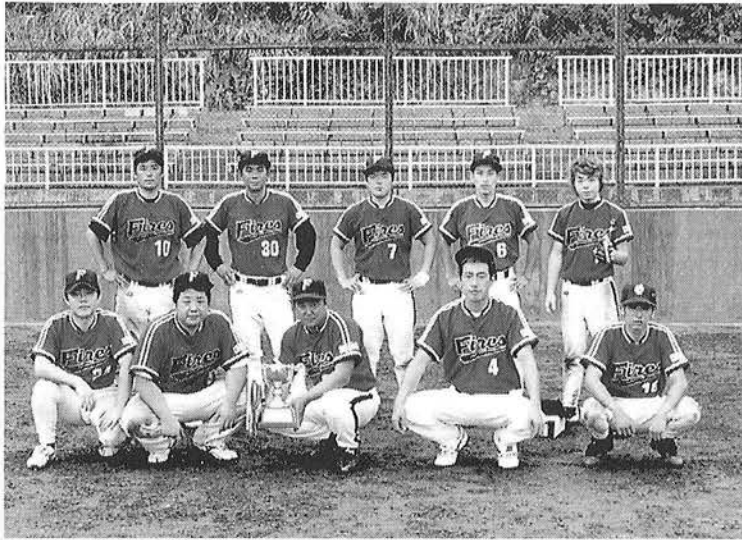
【問合せ先】

保健福祉課

介護保険係

内線二一六〜二一八

いぎいぎ ホットライン



小川ファイヤーズ

三年ぶりの優勝



御宿町秋季軟式野球大会が、九月二日、九日の二日間、町営野球場で行われました。

この大会には全七チームが参加し、白熱した試合が展開された結果、三年ぶりに小川ファイヤーズが優勝しました。

一回戦から、激しい試合が展開された今大会において、決勝戦に勝ち進んだのは、小川ファイヤーズと岩田ブルーサンダース。両チームとも、技術を上げ、優勝にかける意気込みは、充分。

試合は二時間を超え、接戦の末、七対六で小川ファイヤーズが三年ぶりに勝利を手にしました。

ここ数年、野球人口は少しずつ増加し、若い選手の姿も多く見られるようになりました。試合前も、先輩が後輩に指導している光景が、あちらこちらで見うけられます。

この大会を通じて、お互いに刺激し合いながら、野球技術を磨くことはもちろん、選手間の親睦もさらに深まったことでしょう。

なお、最優秀選手には小川ファイヤーズの長谷川伸行さん、敢闘賞には岩田ブルーサンダースの埋田齊さんが選ばれました。

御宿お達者自慢 ⑮

書道の楽しさ

上布施

佐藤 琿春さん
(喜郎)

八十六歳



いつまでもうと思つて、今も続けますよお。」
佐藤さんは、書道の先生で、多い時は三十人を越える子どもを指導してきました。現在も子どもたちに教えているとのこと。

毎月、書道連盟に作品を提出し、これまで様々な賞を受賞されてきました。

書道の作品に書く時の名前は、本名の喜郎から「琿春」に変えます。書道の時にだけ使う名前前で、各表彰状にも琿春と書かれています。

「字を書くことが好きですねえ、書道は楽しいですよお。」と恥ずかしそうに話してくれました。

※題は、琿春さん直筆のものです。

毎日午前中、新久井から実谷方面に、約二時間程度散歩を行う佐藤さん。健康のために歩きはじめ、日課になつているそうです。
午後からは、約三時間、みっちり書道を行います。「書道はいつからやっていると、私かねえ、長生中学校に通つた時、その先生に教えてもらったのがきっかけですねえ、その時、一生書道をやる



町づくり提案⑥

おんじゅくの福祉は

『地域の支え合い』を基盤に…



御宿町長 井上 七郎

ここ数年の福祉関係の法改正や介護保険制度の創設等、国では社会保障の基礎構造改革が進められています。

当町においても保健・福祉・介護が一体となつての事務や在宅介護支援センターの設置、介護保険の運営等、新たな取り組みを始めています。

御宿町の高齢化率（総人口に占める六十五歳以上の人口の割合）は、現在三十二パーセントを超え、また、出生数は年平均五十名余りと少子高齢化が進んでいる一方、世

帯数の増加から見る核家族化の中にあつて、今まさに「地域の支え合い」が求められています。

例えば、買い物やゴミ出し、育児や介護といった日常生活の中で支え合い…「困った時はお互い様」で声をかけたり手を貸したりすることで、不安や不便が解決されることも多いのではないのでしょうか。

町として、「地域ぐるみ福祉」の体制整備は、さらに推進していかねばなりません。「向こう三軒両隣り」の「地域の支え合い」が、御宿の福祉基盤となるよう、行政としてしっかりと橋渡しをしていきたいと考えます。

健康ワンポイント

『高齢期の健康 その2』

あなたは、毎日をいきいきと元気に過ごしていますか？ 高齢期の健康の目標は、「日常生活の自立」です。前回は「いきいき度」を使って生活機能の自立度をチェックする方法をご紹介しましたが、今回は、これをアップさせるための具体的な方法についてお知らせします。

★「いきいき度」を高めるポイントは？

いきいき度は、13の質問項目で次の3つの要素をチェックしています。

①在宅で一人でも生活できる能力 ②趣味や学習などの知的な活動の能力 ③家庭や地域での役割をはたす能力
得点が高い人ほど、つまりこれらの能力が保たれている人ほど自立度が高いといえます。

できることは自分でしよう！

外出や買い物、料理、金銭の管理などの生活行為は、年をとったからといってやめるのではなく、できるだけ自分で行うようにしましょう。そのために欠かせないのが、「歩く」という動作。

歩く機能が低下すると、日常動作が不便になるばかりでなく、転倒や骨折の原因になったり、外出を控えて家に閉じこもるようになる人もいます。

下肢の筋力やバランス能力を向上させるには、日頃からこまめに歩くよう心がけるとともに、右のような体操を行うと効果的です。



人や社会との接点をふやそう！

趣味や習い事を楽しんだり、地区の組織やグループ活動に参加している人は、元気で過ごす期間が長い傾向にあります。

新しいことに挑戦したり知人や友人との関わりをもつことは、生活にリズムや張りを与えてくれます。このような活動にあまり縁がない人は、手始めに家庭の中での会話をふやすよう心がけましょう。話題を豊富にするためには、新聞やテレビなどで常に新しい情報をキャッチする努力も必要です。

○高齢期の健康度を高めるには、若いときからの心がけが重要です。

いつまでもいきいきと元気に過ごしていくために、できることから始めてみましょう！

知識の おつまみ

我慢しておならの行先は？

おならを我慢していると、いつの間にか、おさまってしまいます。これは、ガスが腸から吸収され、血管をまわって、小便などで排出されてしまうからです。でも、トイレなどで思い切り放って、スッキリするのが良いようです。

おんじゆく 俳壇

- | | | |
|--------------------------|------------------------|---------------------------|
| 大花火月をも消してしまひけり
嵯峨 通恵 | 岩田 明 | 百日紅風に甘へてゐる真昼
福園千鶴子 |
| さんざめく葉音に喜雨の闇のぞく
伊藤 信雄 | 一病に耐へ余生あり吾亦紅
鶴岡 徳治 | 夏草の覆ひかくしたる稚児の声
岡本 俊康 |
| 日焼けして球児の父母の夏終る
岡田まさし | 無月なり船の灯かけが三つ四つ
大谷 伸 | 目覚めたる鼻にしつこく夏の蠅
秋葉喜美江 |
| おはぐろの祖母夢の中盆の月
伊藤たけ志 | 蝉しぐれ長き法話の膝くずし
櫻谷 敬蔵 | 地を掘って鶏うずくまる暑さかな
田辺 致孝 |
| もぎたてをがぶるトマトの朝の味
小野 玲子 | 炎昼の私自身の影つれて
河崎 康代 | 梅雨明けてカザブランカの色映えて
土井 久恵 |
| 雲の峯潮目際立つ網代湾 | | 梅雨病棟独りあそびの指体操
石田ゆき緒 |
| | | 波ひとつ気になる音の今朝の秋 |

乗車人数	171人(朝)(1,326) 85人(昼)(784)
計	256人(2,110)

()内は平成13年1月からの累計です

【編集後記】

いくつかの台風も通り過ぎ、御宿も秋の装いに変わりつつあります。人々の服装や食卓に並び料理など、季節の変わりめを感じています。休日は半袖にビーチサンダルで決まりでしょ。

(S.S.)

かけがえのない資源「水」 「水」は大切に...

9月25日現在

- ダム貯水率 62.8%
- 有効貯水量 363,000m

水道事業班

INFORMATION

戦傷病者等の妻の方に 特別給付金が支給されます

▼平成5年4月2日以降に戦傷病者等と婚姻された妻または同日以降に後重症により第5款症以上の戦傷病者等となられた方の妻であつて、平成13年4月1日において戦傷病者等である夫が第5款症以上の増加恩給等を受けていた方。

(額面15万円(軽症者半額)、5年償還の国債)

▼平成8年5月に最終償還を迎えた戦傷病者等の妻に対する特別給付金の受給権を取得した妻であつて、戦傷病者等である夫が平成5年4月1日から平成8年9月30日までの間に公務傷病以外の原因により死亡(平病死)された方。

(額面5万円、5年償還の国債)

▼請求期間は、平成13年10月1日から平成16年9月30日までです。

▼問合せ先 住民課(内線342)

千葉大学教育学部生涯教育 課程社会人特別選抜学生募集

▼出願資格 大学入学資格を有する方で、平成14年4月1日現在において、満20歳以上の方

▼出願期間 11月1日から9日

▼試験日 12月3日

▼試験場所 千葉大学教育学部

▼問合せ先 千葉大学教育学部教務係

〒263-8522 千葉市稲毛区
弥生町1-33
☎043(290)2514

千葉県生涯大学校公開講座

▼講座名 健康な骨と運動の関係、宇宙とその歴史

▼日 時 10月30日
午前10時から

▼定 員 先着200名

▼応募期限 10月16日

▼申込先 千葉県生涯大学校事務局
☎043(266)4705

県民講演会、不動産に 関する無料相談会

【講演会】

▼講演名 日本経済の

再生について

▼日 時 10月25日
午後2時から

▼場 所 千葉市文化センター
ターアートホール

▼定 員 先着500名

▼入 場 料 無料

【無料相談会】

▼日 時 10月22日
午前10時から午後4時

▼場 所 等 千葉市役所(先着順)

▼相談内容 不動産に関する
問題全般

▼問合せ先 (社)千葉県不動産鑑定士協会
☎043(222)5795

「目の愛護デー」 電話無料相談

▼日 時 10月14日
午前9時から午後5時

▼無料相談電話番号
☎043(242)4271 (代表)

▼主 催 千葉県眼科医会

▼問合せ先 佐倉眼科医院
☎043(484)6858

アセアンフォーラムの開催

▼日 時 10月14日

▼場 所 午後2時から5時
幕張メッセ国際会議場

▼入 場 料 無料

▼問合せ先 県庁文化国際課
☎043(223)2255

知ってますか 建退共制度

この制度は、事業主が建設現場で働く労働者について、共済手帳に働いた日数に応じて共済証紙(掛金)を貼り、その労働者が建設業界をやめたときに退職金を支払うという業界退職金制度です。

▼建設事業主の皆さんへ
☆手続きは簡単(加入時に経費はかかりません)

☆経営事項審査で加点されます。

☆掛金は、全額非課税で、国が一部を補助します。

☆福利厚生施設の融資が受けられます。

▼建設現場で働く皆さんへ
☆事業主が変わっても退職金は通算して計算されます。

▼問合せ先 勤労者退職金共済機構 建退共千葉県支部
☎043(246)7379

保 健 だ よ り

事業名	期 日	会 場	対 象・内 容	時 間・持 ち 物 等	
健 診	1歳6か月児健診	11月27日(火)	保健センター	[内容] 一般・歯科健康診査、 保健栄養指導 [対象] H12.3/1~12.5/31生	[受 付] 13:00~13:30 [持ち物] 問診票・母子健康手帳
健康相談等	布施健康相談	11月 1日(木)	新上布施消防団詰所	[内容] 保健婦・栄養士による 療養相談等	[受 付] 9:30~11:30 [持ち物] 健康手帳
	岩和田健康相談	11月 2日(金)	岩和田青年館	[対象] どなたでも	
	一般健康相談・食生活相談	11月 9日(金)	御宿町公民館		
	のびのび教室	11月13日(火)	御宿町児童館	[対象] 乳幼児及び保護者	[実 施] 9:30~11:30
予 防 接 種	乳児健康相談	11月13日(火)	保健センター	[内容] 発育・発達相談 [対象] 乳幼児及び保護者	[実 施] 13:30~15:00 [持ち物] 母子健康手帳
	三種混合 (1期初回②③)	②11月 1日(木) ③11月22日(木)	保健センター	[対象] H13.1/1~13.6/30生	[受 付] 13:00~13:30 [持ち物] 問診票・母子健康手帳
そ の 他	ポ リ 才	11月30日(金)	保健センター	[対象] H12.7/1~12.12/31生	
	母親学級(妊娠後期)	11月20日(火)	保健センター	[内容] 妊娠後期の過ごし方 赤ちゃんの沐浴等 [対象] 主に妊娠後期の方	[実 施] 13:30~15:30 [持ち物] 母子健康手帳
	リハビリ教室	11月15日(木)	屋 外 活 動	[内容] 町内散策 [対象] 事故の後遺症や疾病による 麻痺などで手足が不自由で あり、訓練が必要な方	※参加ご希望の方は、保健 福祉課・保健衛生係へ お申し込みください。
	骨粗しょう症検査	11月 3日(祝)	保健センター	[対象] 20歳以上 ※ただし、妊娠中の方は ご遠慮ください。	[受 付] 9:00~11:30 13:00~15:00
	前立腺がん検査	11月28日(水)	保健センター	[内容] 血液検査 [対象] 50歳以上の男性	※申込み予約制です。 受診を希望される方は 必ずご予約ください。

人 口

8月31日現在

男	3,944人	(+12)
女	4,345人	(-2)
計	8,289人	(+10)
世帯数	3,150世帯	(+1)

()内は前月との増減数です。

交通事故発生状況

H.13. 1. 1~9. 19現在

発生件数	31件
死者数	0名
負傷者数	43名

おんじゅく119

H.13. 8 月 中

火災件数	0件	(0件)
救急件数	55件	(237件)
内 訳	交通事故	9件 (26件)
	急 病	28件 (141件)
	その他	18件 (70件)

()内は1月からの累計です。

上 布 施	上 布 施	六 軒 町	六 軒 町	久 保	久 保	高 山 田	高 山 田	浜
鈴木千恵子	木村カツ子	宮崎みつ	金井真弓	白鳥ふじ	岩瀬一麿	渡邊芳子	滝口さだ	養老道子
62	82	88	37	84	92	72	62	90

地区 八月届 死亡者 年計九名

お悔やみ申し上げます。

岩和田	新 町	新 町	新 町	久 保	久 保	浜
藤江海青	米本直哉	中村崇宏	柴原海武	岩瀬佳苗	井上昂星	高梨美咲
正 巳	英 裕	宏 成	進 一	幹 人	洋 一	康 司

地区 八月届 出生児 計七名 保護者

お誕生おめでとうございます。

